

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和8年 4月 1日

所在地 富士吉田市上吉田東 7-9-11  
企業名 株式会社 日本都市設計  
代表者 清水 智夫

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

顧客満足を追求し、顧客に信頼される事を第一主義とし、その結果として、永続的な企業発展を目指す。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和5年4月1日	
√環境 □社会 √経済	太陽光発電を活用した地球温暖化対策	61,269kwh 年間売電 15%増の 70,459kw h	令和7年末実績 63,512Kwh	(進捗率) 約 5%増
√環境 □社会 □経済	環境問題改善に関するペーパーレス化の実践	現在使用している紙ベースの書類を 30%軽減 (逐次データベース化)	来年度より年間 10%削減取組予定	(進捗率) 5%未満
□環境 √社会 □経済	人権労災 (労働者のメンタルヘルス施策の実践)	2025 年までに社内相談窓口設置、ミーティングでの定期的なヒアリングの実施	2025 年末迄に最低 年 1 回以上ヒアリング実施。特に問題発生なし。	(進捗率) 100%

2030 年の目指す姿

- 顧客満足を得るために、全員で年間目標を設定し、その達成度を管理するとともに毎年度目標の見直しを図る
- 規格要求事項に適合し、品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善する
- 品質方針が時代のニーズに即しているかどうかを毎年検討すると共に、社員全員がこの方針を理解し日々行動する

【記載留意点】

- 上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- 指標は、原則として数値目標を記載してください。

- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて** 重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。